

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年11月12日(2009.11.12)

【公開番号】特開2008-54869(P2008-54869A)

【公開日】平成20年3月13日(2008.3.13)

【年通号数】公開・登録公報2008-010

【出願番号】特願2006-234592(P2006-234592)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月12日(2009.8.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者の操作によって遊技媒体が打ち込まれる遊技領域と、

該遊技領域とは異なる空間で内部を流通する遊技媒体が遊技者から視認可能とされた遊技媒体演出空間と、

該遊技媒体演出空間と前記遊技領域との間に配置され、該遊技領域内に打ち込まれた遊技媒体が進入可能とされた進入受入口と、

該進入受入口と連通する進入口と、

該進入口と連通可能とされた第一振分口、第二振分口、及び第三振分口と、

前記第一振分口、前記第二振分口、及び前記第三振分口の下流側に夫々配置され前記遊技媒体演出空間内へ遊技媒体を放出可能な第一放出部、第二放出部、及び第三放出部と、

遊技媒体を収容可能とされ回転位置に応じて前記進入口、前記第一振分口、前記第二振分口、及び前記第三振分口の何れか一つと連通可能な遊技媒体収容部を備えた回転体と、及び

該回転体を回転駆動させる回転駆動手段と

を少なくとも有し、

該回転駆動手段によって前記回転体を回転させることで前記進入口から前記遊技媒体収容部に収容された遊技媒体を前記第一振分口、前記第二振分口、及び前記第三振分口の何れかに振分可能な振分手段と、

前記遊技媒体演出空間内の下部に遊技者から視認可能となるように配置され、受入れられた遊技媒体を前記遊技領域内に戻すことなく外部へ排出させる第一受入口と、

該第一受入口に受入れられなかった遊技媒体を受入れて前記遊技領域内に戻すことなく外部へ排出させる第二受入口と、

前記振分手段の前記第一放出部から放出された遊技媒体を受取って、前記遊技媒体演出空間内の下部に遊技媒体を転動案内する転動案内部材と、

該転動案内部材によって転動案内された遊技媒体を、所定の確率で前記第一受入口に受入れられるように反発飛翔させる第一反発飛翔手段と、

前記振分手段の前記第二放出部の略垂直下で前記第一受入口よりも高い位置に配置され、前記第二放出部から放出された遊技媒体を反発を抑えた状態で受取る低反発受手段と、

該低反発受手段によって受取られた遊技媒体を、前記第一反発飛翔手段よりも高い確率

で前記第一受入口に受入れられるように誘導案内可能な誘導案内部材と、

前記振分手段の前記第三放出部の略垂直下に配置され、該第三放出部から放出された遊技媒体を、前記第一反発飛翔手段よりも低い確率で前記第一受入口に受入れられるように反発飛翔させる第二反発飛翔手段と、

前記遊技領域内の所定位置に配置され、該遊技領域内に打ち込まれた遊技媒体が、開状態となると受入可能となり、閉状態となると受入不能となり、受入れた遊技媒体が前記進入受入口に送られる受入開閉手段と、

該受入開閉手段によって受入れられた遊技媒体を検出可能な受入検出手段と、

少なくとも該受入検出手段による遊技媒体の検出に基づいて所定数の遊技媒体を払出す払出手段と、

前記受入開閉手段とは前記遊技領域内の異なる位置に配置され、該遊技領域内に打ち込まれた遊技媒体を受入可能な始動口と、

該始動口に受入れられた遊技媒体を契機として所定の抽選結果を抽選する抽選手段と、

該抽選手段の前記抽選結果に応じて前記受入開閉手段に所定の開閉動作をさせて遊技者に有利な有利遊技状態を発生させる有利遊技状態発生手段と、

該有利遊技状態発生手段によって有利遊技状態の発生する前記抽選結果が前記抽選手段により抽選される抽選確率を、前記抽選結果に応じて変更する抽選確率変更手段と、

前記抽選手段の前記抽選結果に応じて遊技媒体が前記第一受入口へ受入れられるように、前記振分手段を制御して前記第一振分口、前記第二振分口、及び前記第三振分口の何れかに遊技媒体を振分制御する振分制御手段と

を具備する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記振分手段は、

遊技媒体の外形よりも若干大きい幅で上下方向に延びる軸芯を中心として少なくとも円弧状に延び、前記進入口、前記第一振分口、前記第二振分口、及び第三振分口と夫々連通すると共に周方向に沿って前記進入口、前記第一振分口、前記第二振分口、及び前記第三振分口が順次配置され、遊技媒体を転動案内可能な案内通路と、

前記第一振分口とは前記進入口を挟んで反対側から、前記第二振分口及び前記第三振分口との間へ前記案内通路を短絡するように連絡し、前記第二振分口及び前記第三振分口の方
向へ向かって低くなるように形成された連絡通路と

を備えた振分ベース部材を有し、

前記回転体が、前記振分ベース部材の前記軸芯周りに回転可能に保持されると共に、前記回転体の前記遊技媒体収容部が、回転位置に応じて前記進入口、前記第一振分口、前記第二振分口、前記第三振分口、及び前記連絡通路の何れか一つと連通可能とされている

ことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記振分手段は、

前記振分ベース部材に、前記案内通路内の遊技媒体を、少なくとも前記進入口が配置された位置で前記軸芯方向へ移動するのを阻止すると共に前記連絡通路が貫通する内周壁が更に備えられている

と共に、

前記回転体の前記遊技媒体収容部内に、前記内周壁が収容可能とされている

ことを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。